

熱風発生機オプション

クリーンフィルター

PHF0075 PHF0100

PHF0125 PHF0150

取扱説明書

ご購入いただき、ありがとうございます
お使いになる前に、この「取扱説明書」をお
読みください。お読みになった後は、後日お
役に立つこともありますので、必ず保管してく
ださい。



 株式会社 八光電機

本機を安全にご使用いただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

- 最高使用温度(200℃)以上で使用しない
火災・故障の原因になります。 
- 分解・改造しない
火災・故障の原因になります。 
- 爆発性、可燃性ガス雰囲気の中では使用しない
火災・爆発事故・故障の原因になります。 
- 本体に水をかけない
故障の原因になります。 
- 使用中は絶対に蓋を開けない
火傷の恐れがあります。 

注意

●定格風量以下で使用する

定格風量以上で使用すると性能を発揮できません。またフィルターの破損の原因になります。



●最終圧力損失以下で使用する

最終圧力損失以上で使用すると性能を発揮できません。またフィルターの破損の原因になります。



●移動は2人以上で行う

クリーンフィルターの移動は必ず2人以上で行い、パチン錠が4ヶ所確実に締まっていることを確認してから行ってください。怪我の原因になります。



●腐食性ガス及び粉塵の多い雰囲気では使用しない

故障の原因になります。



●上に乗らない

クリーンフィルターに足をかけたり、上に乗らないでください。故障・事故・怪我の原因になります。



●熱風発生機に接続する際、熱風発生機の吐出口をふさがない

熱風発生機からの吐出エアをふさぐと熱風発生機の故障の原因になります。



●内部は素手でさわらない

クリーンフィルター内を素手で触ると指紋や皮脂が原因で、高温時にさびが発生する恐れがあります。フィルター交換時・清掃時は手袋を着用してください。清掃にはアルコールを使用（有機溶剤・シンナー・ベンジン・水・洗剤などは使用不可）し、フィルター濾材には触らない様にしてください。また、フィルターの清掃はできません。



●使用温度範囲を守る

クリーンフィルター内を流れるエアの最高温度(200℃)を守ってご使用ください。これより高温または低温(0℃以下)のエアを流すと、故障の原因になります。



●流入・流出の向きを守って使用する

本装置接続管横にシール貼付してあるIN・OUTに従って使用してください。流入・流出が逆は使用できません。正しく使用しないと性能を発揮できません。



●屋外で使用しない

本機は屋内専用です。風雨の当たる屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



●高温部には素手でさわらない

使用中および使用後は、本装置を素手でさわらないでください。火傷の恐れがあります。



●HEPA フィルターを交換目的以外ではささない

HEPA フィルターを不用意にはずしてしまうとフィルターパッキングが変形・脱落により再使用出来ない為、フィルターを交換することになります。



●粉塵の多い空気を吸入させない

フィルターの早期寿命の原因になります。

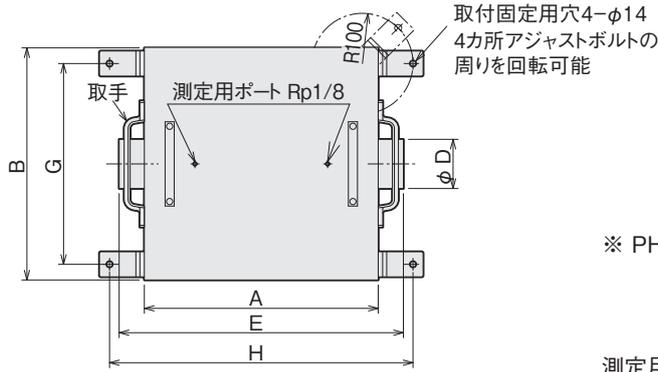


●衝撃を与えない

高温を経たフィルターは強度が低下する為、移動などの時に衝撃を与えない様にしてください。フィルターが破損する恐れがあります。



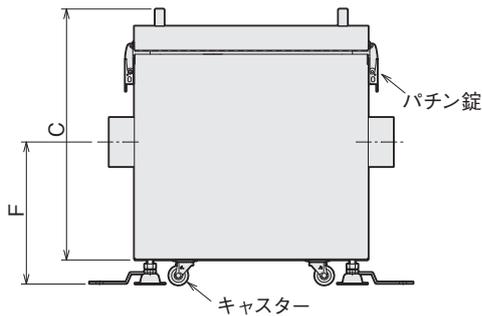
主な仕様



※ PHF0075・PHF0100 には移動用キャスター及び取手が付きません。

測定用ポートにピトー管を取付け、微差圧計によりフィルターの目詰まりを確認することができます。

(ピトー管および微差圧計はオプションです)



型番	商品コード	微差圧計、ピトー管、接続ホース1m、 微差圧計取付ブラケット、 以上の4点セット
PHF2000	00951990	

型番	PHF0075	PHF0100	PHF0125	PHF0150	
商品コード	00951910	00951920	00951930	00951940	
呼び径	φ75	φ100	φ125	φ150	
寸法	A	463	613		
	B	463	613		
	C	500	650		
	φD	73	98	123	148
	E	562	712		
	F (可変)	275 ~ 350	395 ~ 490		
	G※1	(400)	(550)		
	H※2	(600)	(750)		
使用流体	空気				
使用温度範囲	0℃ ~ 200℃				
最高流量	8.5 m ³ /min		27.5 m ³ /min		
捕集効率※3	99.97 % at 0.3μm				
初期圧力損失 (定格風量時)	249±20 Pa				
最終圧力損失	498 Pa				
使用環境	屋内専用 0 ~ 40℃ 湿度 R.H.85% 以下 (但し結露なきこと)				
接ガス部材質	SUS304				
外装材質	SPCC (焼付塗装)				
質量	32 kg		69 kg		

※1 ※2: アジャストボルトの周りを回転半径R=100で回転(可変)させることができます。

※3: フィルター単体での数値です。

参考データ (実測値)

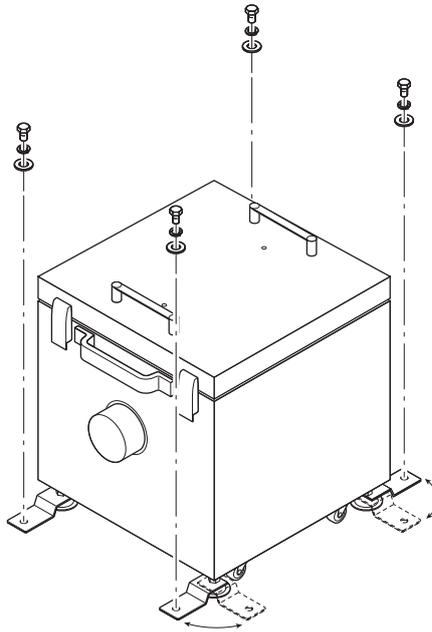
熱風発生機に取り付けた場合の風量損失
(周波数 50・60Hz の場合)
ダンパー全開時の風量を測定

型番	使用機種	風量損失
PHF0075	HAP / HAS2031 ~ 2076	13 ~ 14 %
PHF0100	HAP / HAS2081・2101	5 ~ 6 %
PHF0125	HAP / HAS2151・2201	8 ~ 9 %
PHF0150	HAP / HAS2301・2402	6 ~ 7 %

取付け方法

1. アジャストボルトで高さ調整をしてください。

2. 付属の固定金具（パレットに本装置を固定している金具 φ14 穴）で4カ所固定してください。（固定ねじは別途お客様にてご用意ください）



設置の際には流入・流出の向きにご確認ください。本装置接続管横に「IN」・「OUT」とシール貼付してあります。

⚠ 注意

フィルター内最高温度は200℃です。配管出口で温度制御した場合などフィルター内温度が使用最高温度200℃を超えないようにしてください。火災・故障の原因となります。

3. 熱源（熱風発生機）からクリーンフィルターまでの配管が完了したら、その後の配管をする前にお客様の使用する最高温度で約1時間の空焼を行うことをお勧めします。空焼を行わないと、150℃以上で白煙が発生する為、ワークなどに悪影響を及ぼす恐れがあります。お客様の最高使用温度が150℃以下の場合でもお客様の使用する最高温度で約1時間の空焼を行ってください。

4. 空焼後に熱風供給元に配管をしてください。

5. 熱風発生機の吐出口先に取り付ける場合は、連結ソケットまたはフレキホースを使い、自在バンドにて固定してください。また、閉回路にならないようにしてください。

⚠ 注意

熱風発生機からの吐出エアをふさぐと火災および熱風発生機の故障の原因となります。

メンテナンス

清掃時はきれいな手袋を着用してください。清掃にはアルコールとウエスを使用（有機溶剤・シンナー・ベンジン・水・洗剤などは使用不可）し、フィルター濾材には触らない様にし、アルコールも付けないでください。フィルターの破損の原因となります。また、フィルターの清掃はできません。

⚠ 注意

HEPAフィルターは交換目的以外には、清掃時も含めて絶対に取りはずさないでください。1度取りはずしてしまうと、パッキンの変形・脱落により再使用ができません。

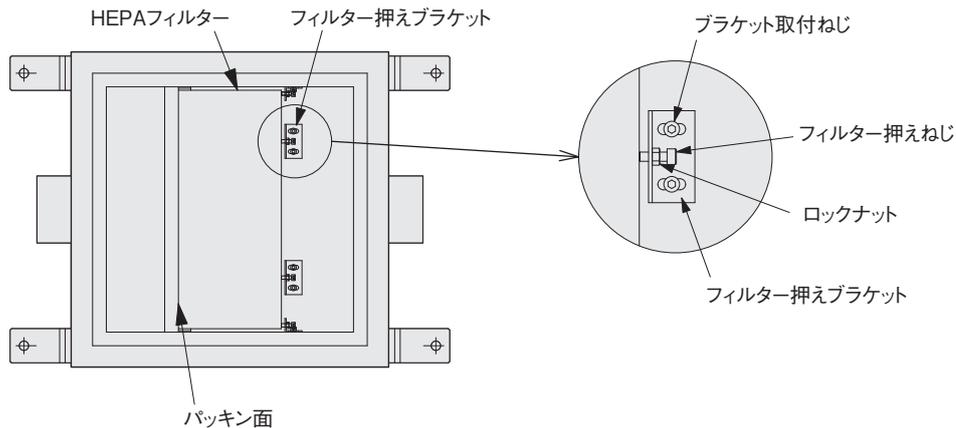
フィルターの交換

HEPA フィルターの交換は、最終圧力損失が 498Pa を超える・捕集効率が低下する・風量が不足する・濾材が破損するなどの問題が発生した場合に行ってください。

<用意するもの>

- ・新しい HEPA フィルター
- ・対辺 4 mm 六角棒レンチ (M5 用)
- ・対辺 8 mm スパナ
- ・きれいな手袋
- ・アルコール
- ・ウエス (クリーンウエス、無発塵ウエス)

本体型番	交換用フィルター型番
PHF0075、PHF0100	PHF1035
PHF0125、PHF0150	PHF1050



<交換方法>

1. パチン錠を 4 カ所開錠し、蓋を取りはずします。
2. ロックナット及びフィルター押えねじを対辺 8 mm スパナ・対辺 4 mm 六角棒レンチを使い緩めます。(PHF0075/0100 は 4 カ所、PHF0125/0150 は 7 カ所)
3. ブラケット取付ねじを対辺 4 mm 六角棒レンチを使い緩めます。(PHF0075/0100 は 8 カ所、PHF0125/0150 は 14 カ所)
4. HEPA フィルターを上を引き抜いてください。
5. フィルターボックス内をアルコールとウエスできれいに拭いてください。
6. 新しい HEPA フィルターの周囲の枠を持ち、濾材及び補強ステーを持たない様にして上から差し込んでください。その際にフィルター側面に流れ方向などのマーキングがある面を上(見えるように)にしてください。また、パッキン面を間違えないようにしてください。
7. フィルター押えブラケットを HEPA フィルターに押しつけてブラケット取付ねじを対辺 4 mm 六角棒レンチで締めてください。(PHF0075/0100 は 8 カ所、PHF0125/0150 は 14 カ所)
8. HEPA フィルターパッキンの厚さを 2/3 にすることを目安に、フィルター押えねじを対辺 4 mm 六角棒レンチで締めてください。その際、パッキンが均一に潰れるようにすべてのねじを徐々に均等に締めてください。
9. フィルター押えねじが回らないように対辺 4 mm 六角棒レンチで押えながらロックナットを対辺 8 mm スパナで締めてください。
10. フィルターの向きが間違っていないか確認してください。すべてのねじに緩みが無いか確認してください。
11. 蓋を取付けて、パチン錠を 4 カ所閉めてください。

HEPA フィルターの交換は、きれいな手袋をして行ってください。

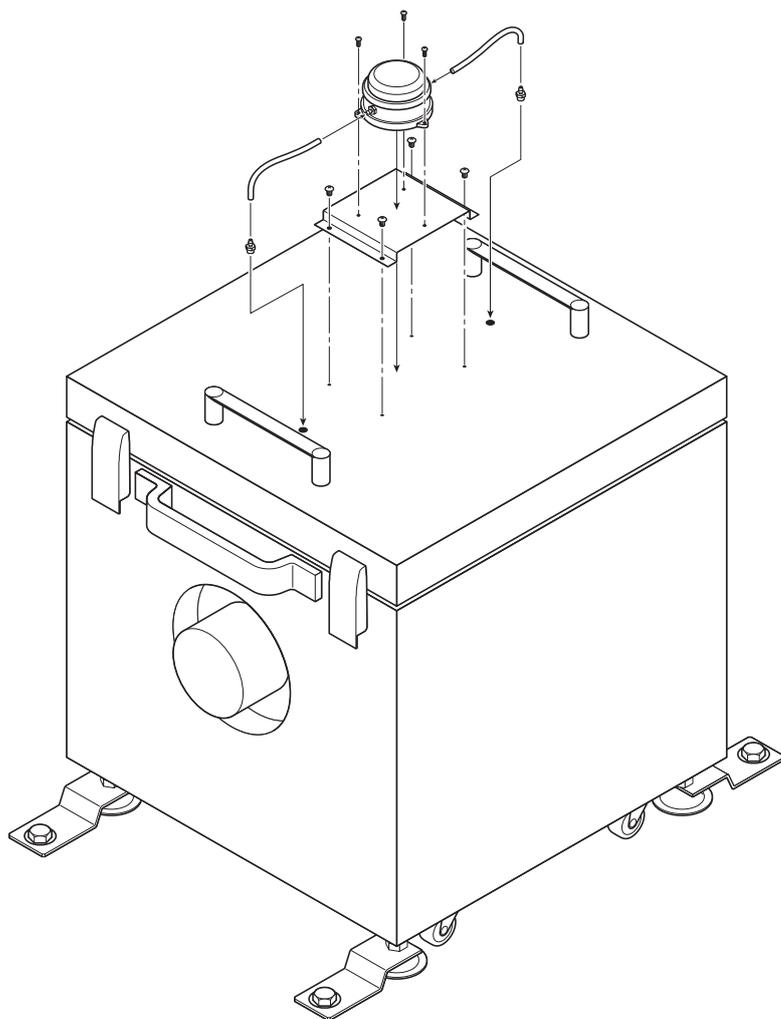
交換した HEPA フィルターは、産業廃棄物として処理してください。

微差圧計の取付け

オプションの微差圧計（PHF2000）を取付ける場合は、以下の手順で行ってください。

蓋上部中央付近に取付ねじが4個付いておりますので、取はずして取付けてください。その他の場所を取付ける場合は、ブラケットを利用してお客様にて取付けてください。

付属の接続ホースはお客様にて2本に切断し、流入側（IN）には微差圧計の赤色の口金に、流出側（OUT）には微差圧計の青色の口金にホースが潰れない様に配管してください。ホースに潰れがあると、正確に差圧を測定できません。口金にホースを差し込むだけで、バンドなどは必要ありません。また、ホースは本装置に取付ける場合の長さしか付属しておりませんので、お客様にて取付け位置を変更した場合は、耐熱温度 120℃以上（推奨シリコン）の、内径φ6のホースで配管してください。配管時にホースの潰れが無いように注意してください。



アフターサービス

●ご不明の点がございましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社 八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL (03)3464-8500 FAX (03)3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階	TEL (022)257-8501 FAX (022)257-8505
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359-42	TEL (028)652-8500 FAX (028)652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL (048)667-8500 FAX (048)667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL (06)6453-9101 FAX (06)6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバンダント94 1階	TEL (092)411-4045 FAX (092)409-1662
札幌営業所	〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402	TEL (011)252-7607 FAX (011)252-7639
京都営業所	〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町 2-2 新栄ビル 3階	TEL (075)682-8501 FAX (075)682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル 404	TEL (086)243-3985 FAX (086)243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL (089)935-8517 FAX (089)935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL (026)276-3083 FAX (026)276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL (076)225-8560 FAX (076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2階	TEL (052)732-8502 FAX (052)732-8505
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL (054)282-4185 FAX (054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司	201600 上海市松江区俞塘路 512号 3幢 2楼 (天威工業城)	TEL (86)21-57743121 FAX (86)21-57741700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路 122号 羊城國際商貿中心 西棟 25階 A01室	TEL (86)20-28818681

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL (66)2-902-2512 FAX (66)2-516-2155
--	---------------------------------------

○株式会社 八光電機 生産本部

本社工場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1221-1